

第21回 大学病院の緩和ケアを考える会総会研究会 急性期病院の緩和ケア ～患者本位の医療を提供するために～

当番校代表:萬知子 当番世話人:窪田靖志・正保智恵美・野口恭子(杏林大学医学部附属病院)

日本緩和医療薬学会認定講習会(2単位)・認定看護師の更新ポイント加算対象研究会

日時 2015年9月19日(土)

会費 会員1000円 非会員5000円

杏林大学職員1000円 学生無料(社会人学生の場合有料)

会場 杏林大学臨床講堂・大学院講堂

11:30 総会 代表世話人高宮有介(昭和大学医学部医学教育推進室)

11:55 開会挨拶 岩下 光利(杏林大学医科学部附属病院 病院長)

12:00 ランチョンセミナー(共催:久光製薬株式会社)

テーマ「終末期のリハビリテーション」

座長 林 和彦(東京女子医科大学 化学療法・緩和ケア科 診療部長・教授)

演者 安部 能成(千葉県立保健医療大学リハビリテーション学科 准教授)

13:00-13:15 休憩

13:15 ナースによるナースのためのワンポイント講座

「家族支援がない終末期にある高齢者の看護」

座長 坂元 敦子(杏林大学医学部附属病院 がん看護専門看護師)

演者 大金ひろみ(杏林大学保健学部看護学科 准教授)

14:15-14:25 休憩

14:25 シンポジウム「終末期患者のDNARと救急対応～予期せぬ状況にどう対応するか？」

座長 長島 文夫(杏林大学医学部附属病院 腫瘍内科 准教授)

西木戸 修(聖マリアンナ医科大学病院 緩和医療学寄付講座 講師、医長)

シンポジスト

金井 文彦(医療法人社団 永研会 ちとせクリニック 院長)

齋藤 大輔(杏林大学医学部附属病院 急性・重症患者看護専門看護師)

武井 秀史(杏林大学医学部附属病院 呼吸器外科 医師)

中山佑紀子(医療法人社団 越川病院 がん看護専門看護師)

渡邊 武志(杏林大学医学部附属病院 消化器外科 医師)

15:50-16:00 休憩

16:00-17:00 特別講演「終末期の法的倫理的課題—DNARの主体は誰か？」

座長 助川 明子(横浜市立大学 産婦人科 客員研究員)

講師 上杉 奈々(独協医科大学 教育支援センター 助教)

17:00 来年度開催校の紹介

17:10 閉会挨拶 古瀬 純司(杏林大学医学部附属病院 腫瘍内科 教授・がんセンター長)

※事前参加登録は8月31日まで受け付けています。下記事務局宛にお名前とご所属、職種をご連絡ください。

大学病院の緩和ケアを考える会 事務局 Email : jimukyoku@da-kanwa.org

ホームページ : <http://www.da-kanwa.org> (ホームページ問い合わせ画面からお申込みいただけます)

主催:大学病院の緩和ケアを考える会 共催:杏林大学医学部附属病院がんセンター・麻酔科、がんプロフェッショナル養成基盤推進プラン